

■いつも ひるでも だれにでも 自分からあいさつの習慣を

国東小の子どもたちに、もう少し頑張ってほしいことがあります。それは「あいさつ」です。たとえば、朝、学校入口の横断歩道の前に立っていますと、地域の方にあまりあいさつをしていないように感じます。

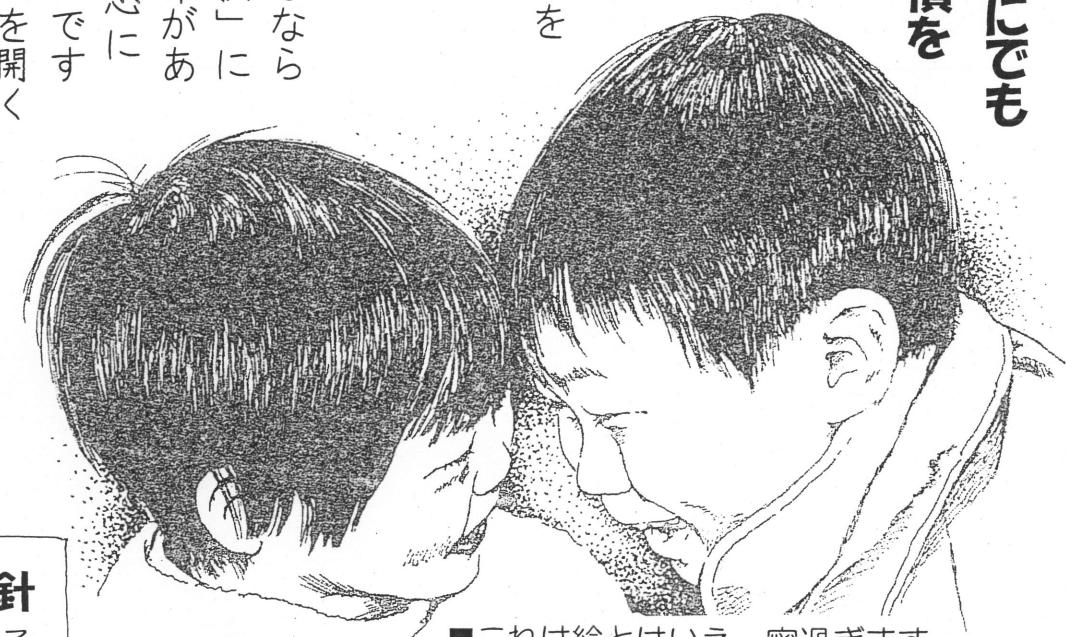
あいさつは、心と心を結ぶ たゆせつなもの



■なぜ、あいさつ？

なぜ、あいさつをしなければならないのでしょうか？挨拶の「挨」には、相手の心を開くという意味があります。「拶」は、相手の心に近づくという意味だそうです。ですから、あいさつとは、自分の心を開くことで相手の心を開かせ、相手の心に近づいていくという行為と言えます。簡単に言うと、「あなたのことを認めています。これから仲良くしていきましょう」という意味が込められているのです。もし、人に会ったとき、あいさつをしなかつたらどうでしょうか？

「私はあなたのことを認めていません。仲良くしたいとも思っていません」という意味になってしまいます。相手の人は「何という失礼な人だ！」と思うに違いありません。



■これは絵とはいえ、密過ぎます。

学校だより 国東小学校 文責 校長 糸永敏明
やさしさ
2020/10/12 No. 26

あいさつは、心と心を結ぶ たゆせつなもの

社会人になって働き始めるときに、まず指導されること、「あいさつ」です。社会人ならあいさつができるて当たり前と言われます。なぜあいさつをするか？あいさつの仕方一つで、自分や会社が評価されるからではないでしょうか。そして、あいさつ一つでどんな人間関係を築きたいかが、相手にすぐ伝わるからです。

■社会人になって大切なこと



■望ましいあいさつの仕方

- ①相手の目を見て明るく元気よく
- ②相手よりも先に
- ③自分から相手に近づいて

■あいさつは躊躇

家庭でも「おはよう」「おやすみなさい」などのあいさつをお願いします。知らない人に對しても元気よくあいさつをすると、防犯の効果があるそうです。人に会つたら、自分から元気よくあいさつする子どもが増えてほしいです。地域のみなさんも、子どもたちへのあいさつや声かけをよろしくお願ひいたします。

10月は読書月間！

~100冊以上読んだ子43人~

現在、貸し出し数 15,434 冊

今年度の国小の読書の目標は3万冊です。金曜日に目標の半分を達成しました！1年生の読書量もどんどん増えてきています。ハローウィンのイベント期間、図書室へ行き、本を借りると、キャンディーの折り紙がもらえます。

10月は制服の移行期間です

11月からは冬服となりますが、10月はそれまでの移行期間として上着は気温に応じて着ても着なくてもよいです。登校時は、赤白帽の白帽子をかぶります。

国小ゲーム機等の約束

- ①夜、9時にはゲーム機等を回収
- ②1日の使用時間は1時間以内
- ③危険なサイト・アプリはX
- ④人の悪口は絶対に書き込ませない。

「親子ふれあい運動」アンケート結果

- ①親子で1日1回以上、食事をする。
【185家庭 96%】
- ②親子で一緒に読書をしている。
【84家庭 44%】
- ③わが子は学校の出来事を話す。
【186家庭 97%】
- ④一緒に宿題をしたり、宿題に目を通す。
【175家庭 91%】
- ⑤親子で一緒に家事(家の仕事)をしている。
【163家庭 85%】

国東小校舎について 国東市の方針

国東小の校舎は改築にするか、それとも新築にするかの方向性を今年度中(2021年3月まで)に決定し、令和4年度(2022年度)から工事に着工する方針だそうです。ただし、今後の国東市の財政状況により、この通りにいかない場合もあるとのことです。



■吉本蓮樹へ(5年)
今年から、係の仕事が増えましたが、皆を順位の旗の所へしつかり連れて行けていました。小さい子には優しく教えているのを見て、お兄さんになつたなど嬉しくなりました。ソーランでもしつかり腰を落として踊っていてかつこよかつたです。

【母から】

■給食の時間に、「ほめほめカード」を読みでいます。子どもの頑張りや良さを認めて、伝えることはとても大切だと考えます。

■江口すみれ(3年)へ
運動会の前からダンスの練習をたくさんがんばったね。音楽に合わせて、何度もおどつたりしていざ本番でもとつても上手におどれていたよ。他の80m走や水車、そして応援など全て一生懸命でとつてもよく頑張ったね。運動会が終わつて「とても楽しかつたー」と言つていて、それを聞いてお母さんも嬉しくなつたよ。

【母から】

■平田まひるへ(5年)
今年はソーランを踊ると教えてくれ、練習が始まつてからは楽しそうにしつつ、「ドキドキする」「私、よく間違つてしまつ。どうしよう。」と言つてくることがありました。どうするのかな?と様子を見ていると、宿題が終わつたら、自主練習をするようになりました。「できん」「どうしよう」で終わるのではなく、「じゃあどうしたらよいか?」と、その次にするべき事を自分で充分なりに考えて実行に移したところを、ほめたいたいと思います。

【母から】

■1日、1回でもよいので、当たり前のことでもよいので、わが子のよいところを見つけて、それを言ってあげてください。子どもは自信を持ちます!



工藤 直子 (詩人)
詩集「のはらうた」から
作者・くりのみしようへい

■体は食べ物からでもない

■「食」に関する知識とバランスの良い「食」を選択する力を正しい食を「美味しい」と感じられる味覚を

食べる」ことは生涯にわたつて続く大切な営みです。ですから、家庭で健康的な食のあり方を子どもたちに教えるとともに、子どもと一緒に料理等をすることはとても大切です。

栄養のかたよりや不規則な食事は肥満や生活習慣病を招きます。家庭では、

①朝ごはんをきちんと食べさせる。

朝ごはんは、1日のパワーの源であり、寝ている間に低下した体温を上昇させ、活動の準備となります。

②栄養のバランスを考える。

- 主食・・・ごはんやパン等の炭水化物
- 主菜・・・肉・魚等・卵等のたんぱく質
- 副菜・・・野菜・きのこ・いも・海藻等



たくさん食べさせる

特に、野菜の摂取を心がけさせてください。体の調子を整えるのに副菜は欠かせません。

食事をするときに、「このお野菜は、体の調子を整えるんだよ」などと話し、大切さを教えてください。好き嫌いが多い、偏食、小食は体力低下や病気に対する抵抗力の低下を招きます。

③正しい味覚を形成させる。

薄味でもおいしいと感じられる味覚が大切です。濃い味付けに慣れると、「塩分のとりすぎ」になり、高血圧等の様々な病気にかかりやすくなります。野菜多め、塩少なめの食事に!